

# 教育部 目標

## 【概要】

教育部は、教育総務課・学校教育課・教育センター・生涯学習課・公民館の5課で構成し、教育委員会の事務局、学校給食、学校教育の推進、生涯学習・社会教育の振興、文化財の保存・活用、社会体育の振興に関する施策に取り組んでいます。

教育部の目標（平成29年度）	教育部長 能城 雅幸
<b>【基本方向】</b> 未来を託せる子どもたちの生きる力と健やかな精神を育むため、教育環境を整備し、地域と連携して地域の特色ある教育による、ふるさとに愛着を持つ子どもの育成を図ります。市民一人ひとりが生涯にわたって、健康で自由に学び続けることができる社会を目指し、多様な学習機会の拡充と学習情報の提供を行い、地域における生涯学習活動とスポーツ・レクリエーションの振興を図ります。	
<b>【達成すべき目標】</b> 1 小中学校再配置計画の検討 子どもたちのよりよい未来のため、一定規模を有する教育環境への改善を図り、多くの仲間と意見交換し、切磋琢磨できる機会を増やし、幅広い人間関係の学べる場を提供するために小中学校再配置計画及び個別計画を策定する。  2 天羽中学校校舎改築の検討 市民を含めた天羽中学校校舎改築基本設計検討委員会を設置し、特色のある校舎建設等に向けて検討、その結果を校舎改築に反映させる。  3 図書館機能充実のための方向性の検討 図書館機能の充実を図るため、今後の図書館の設置を含めた図書館のあり方について方向性を示す。  4 旧市役所第二庁舎解体に伴う跡地利用	<b>【目標の達成度】</b> 1 小中学校再配置計画の検討 「富津市小・中学校再配置計画」の策定を終え、各学校ごとの個別計画の策定に向け、検討協議会・各部会を設置し、協議を進めている。  2 天羽中学校校舎改築の検討 天羽中学校校舎改築基本設計検討委員会を8回開催し、多機能で変化に対応し得る弾力的な施設等3つの基本方針により、基本設計を進め、アトリウムを中心にフロアでゾーンを分けた1棟2階建、鉄筋コンクリート造に決定した。設計業務については繰越明許し、実施設計を進めている。  3 図書館機能充実のための方向性の検討 図書館の設置については、公共施設の利用等も検討していくが、まずは既存施設を整理して十分に活用し、図書館機能の充実を図るという方向性が示され、蔵書整理等に着手した。  4 旧市役所第二庁舎解体に伴う跡地利用

の検討

平成30年度に解体（予定）により更地となる土地の利用方法について、借地の買収等を含め検討する。

の検討

公民館運営審議会にて跡地利用について、市民会館の駐車場として利用することで承認議決済。借地案件は、地権者と折り合いがつかず、今後も継続して折衝を行うこととする。

# 教育総務課 目標

## 【概要】

教育総務課は、庶務係・施設係の2係7名で構成し、教育委員会会議、教育行政の施策総括、学校施設の整備・補修、教育財産の管理に取り組んでいます。

教育総務課の目標（平成29年度）	教育総務課長 鶴岡 正義
<p><b>【基本方向】</b>            教育委員会の活動について積極的に情報提供し、教育行政について周知を図ります。            学校施設を安全で快適な教育環境に整備することで、児童生徒や地域住民にとって、安全・安心して利用できる施設にします。</p>	
<p><b>【達成すべき目標】</b></p> <p>1 学校施設整備基本計画の策定            学校施設の整備及び中長期にわたり維持保全するための指針となる「学校施設整備基本計画」を策定する。</p> <p>2 学校敷地の処理及び利活用方針の検討            旧環南小学校跡地及び再配置計画（案）により閉校する学校等について、借地買収、未登記物件の処理等をし、跡地利用の検討を図る。</p> <p>3 天羽中学校改築関連事業            校舎改築プラン、道路、排水整備の検討、天羽中学校改築工事中、湊小学校を間借りする際のトイレ及び職員室等の改修を実施する。</p>	<p><b>【目標の達成度】</b></p> <p>1 学校施設整備基本計画の策定            小中学校施設の対象施設のデータ収集、老朽化対策及び安全性を最優先とした整備内容や実施時期等を具体的に示す、個別施設計画として「学校施設整備基本計画」を策定した。</p> <p>2 学校敷地の処理及び利活用方針の検討            旧環南小学校用地内の借地買収は完了したが、小・中学校再配置計画により閉校する学校用地内の借地や未登記物件についての処理については、跡地活用方針と併せ検討中である。</p> <p>3 天羽中学校改築関連事業            校舎の基本設計が決定し、実施設計を進めている。道路排水整備については、建設経済部所管事業として平成30年度から道路詳細設計等に着手する予定である。間借りする湊小学校については、トイレ及び職員室の改修、駐輪場及び職員の駐車場整備が完了した。</p>

# 学校教育課 目標

## 【概要】

学校教育課は、学校再配置推進室・学務係・給食係・共同調理場の1室3係12名で構成し、充実した学校教育活動のための学校再配置の推進、児童生徒の健康安全に係わる事業や就学支援事業の展開、安全安心な給食の企画・運営に取り組んでいます。

学校教育課の目標（平成29年度）	学校教育課長 高梨正巳
<p><b>【基本方向】</b></p> <p>子どもたちの生きる力と健やかな精神を育むため、健康安全に係る事業や就学支援事業を推進します。安全安心な給食事業の運営により地産地消を推進します。教職員の高い倫理観を継続させます。</p>	
<p><b>【達成すべき目標】</b></p> <p>1 児童生徒及び教職員の保健、安全管理 学校保健安全法や関連法令に基づき児童生徒教職員の健康診断を完全実施し、心身の状況を把握して適切な指導を行う。</p> <p>2 学校給食事業に関すること 心身の健全な発達に資する学校給食の安定的な運営を行う。学校給食において地産地消を推進する。施設整備の2期計画の方針を年度内に決定する。</p> <p>3 教職員の管理に関すること 市内小中学校長との面談や訪問を学期1回実施し、不祥事防止の具体的事例紹介等を通して市内全体の教職員の状況を把握するとともに、教職員の高い倫理観を継続させる。</p>	<p><b>【目標の達成度】</b></p> <p>1 児童生徒及び教職員の保健、安全管理 児童生徒及び就学児、教職員の健康診断も概ね予定通り実施できた。市内の児童生徒の健康状態も概ね良好である。</p> <p>2 学校給食事業に関すること 「学校給食施設整備の提言書」を受け実現に向け取り組んだ。最終的な建設計画はできていないが、建設までの道筋について部内、庁内の協議を進めることができた。</p> <p>3 教職員の管理に関すること 教職員の人事異動は内示まで順調に取り組むことができた。 市内教職員の不祥事も起きていない。</p>

# 学校再配置推進室 目標

## 【概要】

学校再配置推進室は、担務制3名で構成し、学校教育環境の整備のための学校再配置の推進に取り組んでいます。

学校再配置推進室の目標 (平成29年度)	学校再配置推進室長 鈴木規幸
<b>【基本方向】</b> 子どもたちの生きる力と健やかな精神を育むため、学校再配置による教育環境の整備を実施します。	
<b>【達成すべき目標】</b> 1 小中学校の適切な再配置に関すること 学校施設整備基本計画との調整を図りながら、適切な学校規模の再配置に向け、市全体の学校再配置に関する計画と個別の統合計画を年度内に策定する。  2 子どもの安全安心の確保について 再配置後の児童生徒の安全安心を確保するため、登下校の安全や精神面のケアのための個別計画を作成する。  3 再配置後の円滑な学校運営について 再配置後の円滑な学校運営のためにPTAなどの諸活動の編成について、学校、保護者、地域と連携を図り、調整する。	<b>【目標の達成度】</b> 1 小中学校の適切な再配置に関すること 平成32年4月までの市全体の学校再配置に関する計画の策定を終え、個別の統合計画策定に向け、学校再配置個別計画検討協議会を設置した。  2 子どもの安全安心の確保について 精神面のケアのため、学校再配置以前の児童生徒の交流を図る交流授業を計画・実施し、次年度以降も継続していく予定である。  3 再配置後の円滑な学校運営について 再配置後の円滑な学校運営に向け、学校再配置個別計画検討協議会内を「代表部会」「学校教職員部会」「PTA等部会」の3部会に分け、部会ごとに内容に応じた協議を進めている。

# 教育センター 目標

## 【概要】

教育センターは、担務制4名体制で、教育の実践指導、教育関係職員の研修、教育資料の収集及び作成、教育相談など教育振興上必要な事項に取り組んでいます。

教育センターの目標（平成29年度）	教育センター所長 竹谷 覚治
<p><b>【基本方向】</b></p> <p>子どもたちの生きる力と健やかな精神を育むため、「富津を愛し、富津の未来を託せる児童・生徒の育成」を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 心豊かで逞しい児童・生徒の育成を図ります。</li> <li>2 確かな学力を身につけた児童・生徒の育成を図ります。</li> <li>3 児童・生徒の成長を支える教育力の高い学校づくりを進めます。</li> </ol>	
<p><b>【達成すべき目標】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 きめ細かな学校教育の推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>・層別研修会の実施、充実を図り教職員の力量の向上につとめる。</li> <li>初任者研修会（4月、8月）</li> <li>二年目教員研修会（年4回）</li> <li>指導補助教員等研修会（6月、1月）</li> <li>管理運営研修会（6月、7月、1月）</li> <li>夏季教職員研修会（10回）</li> <li>以上の研修を、年間を通して計画的に実施する。</li> </ul> </li> <li>2 学力向上推進事業の推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業改善のための授業公開の実施。</li> <li>若年層教員をはじめ多くの教職員の授業公開への参加を目指す。</li> <li>教科指導員による授業公開の実施</li> <li>教務主任等研修会と連携し、各学校で研究授業を実施し、授業改善に努める。年間を通して計画的に実施する。</li> </ul> </li> </ol>	<p><b>【目標の達成度】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 きめ細かな学校教育の推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>夏季研修講座では教育課題に沿った内容で研修講座の内容や講師を選定し、参加者は、のべ320名の参加となった。層別研修ではその世代に必要な講演を設定することができた。</li> </ul> </li> <li>2 学力向上推進事業の推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>教科指導員に依頼し、授業公開を計画的に実施することができた。市の課題である「記述」について視点を当てた授業を展開してもらい、若年層教員を中心に43名の授業参観があった。</li> </ul> </li> </ol>

# 生涯学習課 目標

## 【概要】

生涯学習課は、社会教育係・文化係・スポーツ振興係の3係10名で構成し、生涯学習・社会教育の振興、青少年健全育成、移動図書館・公民館図書室の整備・運営、生涯学習バスの運行、文化財の調査・保護・活用、体育施設の管理・運営、社会体育の振興、社会体育関係団体・指導者の指導・育成、スポーツ・レクリエーションの推進に取り組んでいます。

生涯学習課の目標（平成29年度）	生涯学習課長 岩名 生麿
<p><b>【基本方向】</b></p> <p>「市民一人ひとりが生涯にわたって学ぶことができ、その成果を活かすことのできる多様な学習機会の拡充」を目指し、課題としている事業や実施計画で計上されている事業等を確実に推進する。</p>	
<p><b>【達成すべき目標】</b></p> <p>1 図書館機能の整備            公民館・市民会館の図書室及び移動図書館車等の充実や、公共施設の活用も含めた図書館の設置について、社会教育委員会議において調査検討を進めながら、平成29年度中に蔵書整理等に着手し、既存施設の利用者数の向上を図る。</p> <p>2 文化財の保存・活用            文化財の指定及び指定候補の調査を行い新たな指定を目指すとともに、富津公民館及び本庁舎の展示スペース等で出土品を活用し、市民の文化財への関心と保存への理解を喚起し、郷土愛を育む一助とする。</p> <p>3 体育施設の老朽化対策            安全・安心な施設を維持するために、施設を管理している指定管理者と共同で、経年による劣化や故障、予想される不具合に対しての「点検シート」を平成29年度中に作成し、施設の状況を把握する。</p>	<p><b>【目標の達成度】</b></p> <p>1 図書館機能の整備            数年にわたる社会教育委員会議での調査検討をうけ、既存施設の充実に向け、公民館・市民会館の図書室及び移動図書館車の蔵書整理等に着手した。中央公民館で発足した市民ボランティアの活躍は公民館の改善にまでおよび、生涯学習の活性化に寄与している。</p> <p>2 文化財の保存・活用            文化財の指定及び指定候補の調査を行い新たに1件の指定を追加した。富津公民館及び本庁舎の展示スペース等で出土品を活用し、市民の文化財への関心と保存への理解を喚起し、郷土愛を育む一助とした。</p> <p>3 体育施設の老朽化対策            安全・安心な施設を維持するために、施設を管理している指定管理者と共同で、経年による劣化や故障、予想される不具合に対しての「体育施設修繕カルテ」を作成し、施設の状況を把握した。</p>

# 公民館 目標

## 【概要】

公民館は、中央公民館係・富津公民館係・市民会館係の3係8名で構成し、公民館・市民会館の管理運営・社会教育事業に取り組んでいます。

公民館の目標（平成29年度）	公民館長 渡邊 房男
<p><b>【基本方向】</b> 地域社会との連携を図るとともに、生涯学習施設の拠点として、いつでも、どこでも、だれもが、生涯を通じて楽しく学ぶことのできる充実した環境を提供します。</p>	
<p><b>【達成すべき目標】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市民文化祭事業の振興 実行委員会組織により、充実した文化祭が開催できるよう、事業実施のサポートを行うとともに、参加者のよりいっそうの掘り起こしを行い、出演・出展者数3,500人を目標値とする。</li> <li>2 成人式事業の開催 当該年度に新たに20歳になった市内在住者及び市内中学の卒業生の中から実行委員を選出し、実行委員会が式典の運営を行う新成人主体の成人式を目標とする。</li> <li>3 ふつつ学びの門の開催 実行委員会を組織し、地域における芸術文化の振興と意識高揚が図られるような事業を実施する。（本事業は隔年実施であり、平成29年度は実施年度）</li> <li>4 旧市役所第二庁舎解体関連事業 老朽化して使用できない旧市役所第二庁舎の解体設計を委託し、翌年度解体（予定）、跡地利用について検討する。</li> </ol>	<p><b>【目標の達成度】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市民文化祭事業の振興 平成29年11月2日から11月5日までの4日間、富津市民文化祭を開催し、参観者数18,274人（前年18,114人）、出演・出展者数3,282人（前年3,660人）で目標値を達成することができなかつたが、充実した内容で実施することができた。</li> <li>2 成人式事業の開催 平成30年1月7日（日）富津公民館ホールにて実施され、新成人該当者484人の内、出席者数360人、出席率74.38%であった。今回より新成人の中から実行委員を組織し、式典の運営を中心となつて行ない実施することができた。</li> <li>3 ふつつ学びの門の開催 平成29年12月3日（日）富津公民館ホールにて、わらび座ミュージカル「KINJIRO!～本当は面白い二宮金次郎～」を実施し、当日の来場者数は525人。アンケート集計180件の内「よかつた」が108件と、満足度が高い内容で実施することができた。</li> <li>4 旧市役所第二庁舎解体関連事業 旧市役所第二庁舎1,332.14㎡、プレハブ棟66.56㎡の解体設計業務委託を実施した。平成30年度に解体工事に着手する予定である。また、公民館運営審議会にて跡地利用については、市民会館の駐車場と</li> </ol>



	して利用することで承認議決済となった。
--	---------------------